

第60回定期総会のお知らせ

日時 4月27日(日)午前9時~
場所 西集会所

※新年度常任理事候補者募集
3月15日~30日まで

※役員選出理事会
4月12日(土)

★詳細は追ってお知らせ致します

西団地・防災/減災・基本マニュアル (大地震編)発行について

事務局長 本堂房雄

2月上旬にお配りした基本マニュアルは見ていただけましたか? 2011年3月の東日本大震災(14年前)の時、八王子市の震度は5強でした。首都直下地震が起きたら、市内の40%で震度6強以上と想定されます。

安否確認? 集会所? 在宅避難? 炊き出し? ゴミ出し? スマホの充電は出来る? 水が不安? 話し相手やたまり場は? 電気ガス水道が止まるとどうなるか不安。

連合自治会でできることは限られますので、各自で「備えあれば憂いなし」のヒントになるようなマニュアルを今後出していきますので、ぜひとも参考にして頂ければ幸いです。



第2回理事会の写真

本年度第五回の理事会は、一月十八日(土)午後七時より西集会所にて開催、出席数三十八名で成立、京極副会長を議長に議事がすすめられました。十一月、十二月の活動報告事項のあと、協議確認事項として「西団地防災・減災マニュアル」(案)について説明があり、完成次第全戸配布する予定とのことでした。つづいて第六十回の定期総会の日程の発表があり、定期総会までの新理事名簿届出締め切り日、新役員立候補受付、新役員選出理事会の日程等々の発表があり、定期総会へ準備が進められることになりました。今後の活動では青パトの巡回や、防災委員会の開催などが報告されました。

第五回理事会終わる 総会までの日程を説明

連合自治会の各自治会の理事が集まる理事会は、二ヶ月に一回第二土曜日に開催され、総会で決定された事項の執行や、新たに発生した事項の協議執行を行います。



西28号棟
西久保 宏氏揮毫

令和6年度 4号
長房西団地連合自治会
広報部長 杉澤正子
042-662-7228



年末パトロール

青パトでパトロールをしました!

事務局次長 黒部 浩

長房住民協議会では、宝くじから支援を受け車を購入、加盟各自治会が交代で毎月パトロールを実施しています。長房西団地連合自治会は、二月と七月が当番月です。青パトに乗るためには、警察の講習を受けることが義務付けられており、私も一日がかりの講習を受けました。今回は特にトラブルに遭遇することも無く、無事パトロールを終わることができました。



無事パトロールを終わりました

二月十七日(月)午後四時から五時迄一時間、東川保安部長と青パトに乗って長房地域をパトロールしました。青パトとは、青色回転灯を装備した自動車による「自主防犯パトロール」を指します。地域住民の防犯意識を高め、犯罪の抑止や、子どもたちの見守り活動に効果的です。



いざ出発



出発前の打ち合わせ



女性も元気に火の用心!



2班に分かれて団地をまわる

不審者から子どもを守りましょう

3号でお知らせした不審者は逮捕されたそうですが、引き続き不審者による事件を未然に防ぐよう、地域全体で目を配りましょう。子どもに声をかけている不審な現場を見かけましたら、迷わず通報して下さい。

十二月二十八日(土)、二十九日(日)の両日に行なわれた「年末パトロール」は、コロナ以来四年ぶりの本格開催となりました。二日間で六十三人が参加、以前より早い時間でしたが、二班に分かれ、車での宣伝とともに、団地内に「火の用心!」と元気な声を響かせました。参加者には温かい甘酒がふるまわれ、二日目には軽くうち上げをして、会長の音頭で一本締めをして終わりました。今回は子どもさんの参加が少なかったので、来年はぜひ多数参加して頂けたらと思っています。

ロウバイ咲いた!

春は黄色の花が多いと言われますが、20号棟の脇に咲いているのを見つけた。寒風の中凛と咲いている姿に元気をもらいました。



八王子市高齢者 あんしん相談センター

長房の紹介 センター長 古座野久彦



2階長房コピー

八王子市の高齢者の相談窓口として、市から医療法人社団光生会が委託を受け、主任ケアマネージャー、看護師、社会福祉士、生活支援コーディネーター、認知症地域支援推進員等十名で運営しております。

もが暮らしやすい生活の中心地の形成を図る「八王子市長房地区まちづくりプロジェクト」に参画し、高齢者の健康と生活を支えるために欠くことのできない存在として、地域包括支援センターが果たすべき役割を深く胸に刻み、安心な町づくりができるよう「町の声を聴く」「ともに考える」「ともに歩む」をモットーとして職員一同、力を合わせ長房町、城山手、並木町の高齢者何でも相談所として業務を遂行しています。(内容は下の相談事例参照)

また、長房西団地連合自治会が行なっている「支えあいネットワーク」や「長房おたすけチーム」共に、月に一回連携会議を開催させていただいており、互助力強化と身近なサポートとして、とても素晴らしい取り組みを行なって頂き、とても感謝しています。

今後、長房西団地連合自治会と連携しながら、地域のお力になれたらと思っております。

地域包括ケアシステムって知ってますか？

団地の世代が75歳となる2025年を目途に、重度な要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される知己地域包括ケアシステムの構築を実施していきます。

主な相談事例

- 介護保険について知りたい
- 介護保険の申請代行のお願い
- 筋力が落ちてきたのでリハビリを受けたい
- 物忘れがひどくなってきた
- 転んで車椅子が必要になった
- 近所に心配な方がいる
- 一人暮らしで不安・見守ってほしい
- 足腰が痛い・買い物・掃除・洗濯を頼みたい
- 階段に手すりを付けたい
- 近所に不審な人が出入りしている
- みんなで集える場所に行きたい
- 成年後見人制度について知りたい
- お金の管理ができなくなった
- 要支援1要支援2の方の介護予防計画作成



「八王子市シルバーふらつと相談室長房」は、八王子市から委託を受けて、医療法人光生会が運営、カフェを併設し、地域の交流の場としています。西二十二号棟の一階にあり、職員三名で活動、三人ともとても良い方達です。月曜日・金曜日の午前九時～午後五時迄、コーヒー、紅茶などの飲み物提供は午後四時迄です。(無料)

話をしてもよし、黙って人の話を聞くもよし、本を読むのもよし、一人暮らしの人に



22号棟1階

立ち寄ってみませんか シルバー ふらつと カフェ

とって、とても良い場所です。(木曜日にはボランティア活動もあります)

いろいろな相談にも快く対応して下さいます。小さな事でも、大きな事でも(笑)聞いてもらうだけでも心は落ち着きます。(相談室あり)

門から少し離れていて入りづらいかもしれませんが、一度勇気を出して入れればこっちのもの、ぜひ立ち寄ってみて下さい。三人が待っています。(広報部 浦井和子)



集まったお正月飾りを積み上げて



威勢よく燃えています



長〜い竹の棒に刺したまゆ玉団子を焼いて

長房どんと焼きはあたたかかったです

一月十二日(日)午前十時より、横山橋近くの南浅川の河川敷で、長房どんと焼きの会主催のどんと焼きが開催されました。

当日は快晴で風もさほど強くなく、絶好のどんと焼き日和でした。

一月四日から当日まで、三回にわたって準備、お正月飾り等が山と積まれ盛りだくさん。

大に焼き上げられました。集まった皆さんは、温かい甘酒を飲み、長い竹の棒に刺したまゆ玉団子を焼いて、おいしそうに食べていました。風邪を引かないそうです。

消防車も待機していましたが、事故もなく、無事終了しました。

編集後記

四号は三月か四月の初旬の発行予定でしたが、年末パトロールの記事が季節外れになると思い、急ぎ発行することとなりました。

前回の三号はカラー写真がとて多くなりましたが、いつも安くして戴いている印刷屋さんへ従来通りの安い価格でお願い致しました。おかげで、昨年度の予算内で収まりそうです。五号は予定通り四月上旬に発行します。